

CDP気候変動2021 回答に向けて（詳細版）

C4 目標と実績

2021ウェビナー
CDP事務局

本ウェビナーについて



- ▼ CDP回答ガイダンス、スコアリング基準、スコアリングイントロダクション等の内容に沿って説明しています。これらの情報は、ウェブサイトに掲載しています。
- ▼ スコアリングの詳細についてもご紹介していますが、スコアリングの基本については、スコアリングイントロダクションの文書やウェビナーをまずご覧ください。
- ▼ 本ウェビナーの内容、CDPウェブサイトに記載している日本語版の内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

CDP気候変動質問書および回答ガイダンス2021 ([リンク](#))

CDP気候変動質問書スコアリング基準2021 ([リンク](#))

※右上の「言語/language」ボタンより言語を変更いただけます。

回答の際の注意点

- ▼ スコアリングは、回答欄に記載された内容にのみ基づいて実施されます。
⇒外部URLの参照、資料の添付（一部質問を除く）、他の回答欄を参照しなければならない回答等はスコアリングには反映されません。

NG回答例

- 「当社のリスク管理活動の詳細については、ウェブサイト（<http://www ~~~>）をご覧ください」
- 「詳細は質問〇〇への回答内容を参照のこと」

- ▼ 無回答欄が多い場合はスコアが低くなってしまいます。
 - **Please explain（説明してください）**や**Description（～の説明）**は必ず記入してください。
 - 数値記入欄において、空欄とゼロを回答することは意味が異なります。不明な場合は空欄のままで、把握していてゼロの場合はゼロと記入してください。
- ▼ 下位レベルで一定のスコアを満たしていないと、上位レベルのスコアが0になる質問があります。
- ▼ 回答は提出時の御社の状況ではなく、C0.2の報告年の時点でどうであったかでご記載ください。自社にとって重要な意思決定や取り組み事例について、報告年よりも以前のことであっても、報告年の戦略や方針に関係のあるものであればご記載いただけます。その際、その報告年以前の取組の結果、報告年時点ではどのような状況になっているのかの進捗もご記載いただくことでよりよい情報開示となります。

回答の際の注意点

(文章記述欄：自社固有／ケーススタディ／事例)



▼ 自社固有の (Company-specific) 回答が求められる場合

同じ地域で活動する企業、同じセクターの企業と区別できるような、環境問題の自社にとっての具体的影響、定量的なデータ、自社の具体的な（いつ、どこで、どれくらいの規模で）取り組み、固有の製品／サービス等について、**自社のみに当てはまる内容**を記述してください。自社固有の説明は、一般論として回答しているのではなく、回答企業が環境関連の問題を自社のビジネスの文脈の中で十分に検討していることや、実際にアクションを起こしていることを示すために有用です。

▼ ケーススタディ (Case study) の記載

回答を裏付けるための具体的なケーススタディを提供することでポイントが与えられる質問があります。ケーススタディを記述する際には、以下に挙げる「**Situation-Task-Action-Result (STAR)**」アプローチに沿った記載を含めてください。

- 1) 状況 (**Situation**) : 現状や背景はどのようなものか
- 2) 課題 (**Task**) : 何をしなければならないのか／解決すべき課題は何か
- 3) 行動 (**Action**) : 実施した一連の行動はどのようなものか
- 4) 結果 (**Result**) : 行動した結果、最終的にどのような成果が得られたか

ケーススタディの中には、**できるだけ多くの自社に固有の (Company-specific) 情報、具体的な時間(いつ)と場所の情報(どこで)**を含めてください。

▼ 事例 (Example) の記載

上記の**STAR**アプローチに沿った記述は必要ありません。ケーススタディよりも簡潔に記載でき、いくつか自社固有の情報が含まれていれば望ましいと言えます。

セクター別質問書



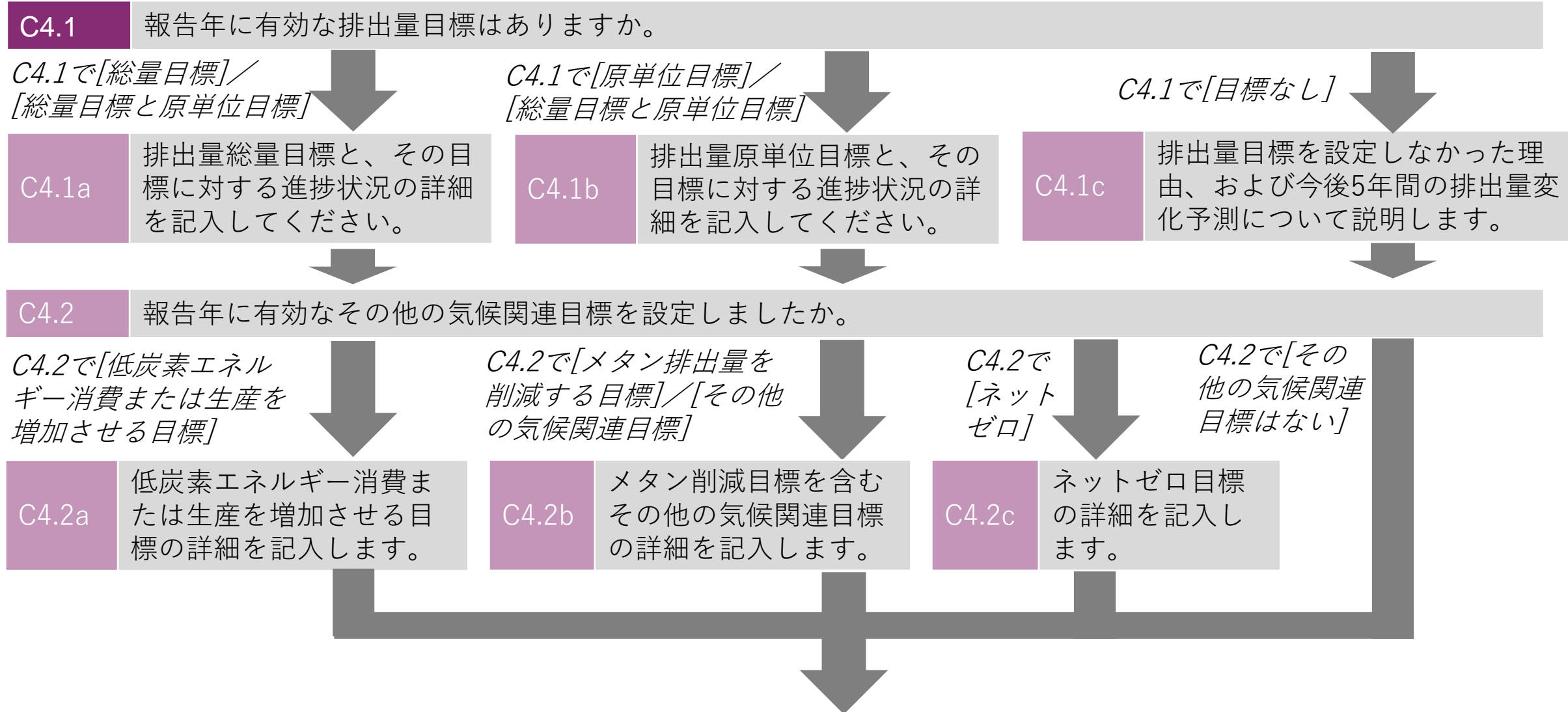
- ▼ 気候変動、水セキュリティ、森林減少といった環境問題の影響が大きいセクターに該当する企業にはセクター別の質問が設定されています。セクター別の質問は、質問番号に各セクターを示すアルファベットが付記されています。
- ▼ セクター別のスコアリング基準が設定されており、セクターの特徴に沿ったスコアリングが実施されます。
- ▼ どのセクター別質問に該当するかは、企業がどのセクター（**CDP**のセクター分類に基づく）に属しているかによって決まります。（該当するセクター別質問は、各プログラム共通です。）
- ▼ セクター別質問に該当しない場合、[一般]セクター質問書に回答いただきます。

農業	エネルギー	金融	素材	輸送
<ul style="list-style-type: none">農産品(AC)食料・飲料・タバコ(FB)製紙・林業(PF)	<ul style="list-style-type: none">石炭(CO)電力(EU)石油・ガス(OG)	<ul style="list-style-type: none">金融サービス(FS)	<ul style="list-style-type: none">セメント(CE)資本財(CG)化学(CH)建設(CN)金属・鉱業(MM)不動産(RE)鉄鋼(ST)	<ul style="list-style-type: none">輸送サービス(TS)輸送機器製造(TO)

注：本ウェビナーではセクター別質問の詳細については割愛しています。

ウェブサイト上の回答ガイダンスやスコアリング基準のページからセクター固有の情報をご確認ください。

C4 目標と実績／Targets and performance



C4 目標と実績／Targets and performance

C4.3 報告年内に有効であった排出量削減活動がありましたか？これには、計画段階及び実行段階のものを含みます。

C4.3で[はい]

C4.3で[いいえ]

C4.3a 実施段階別の削減活動の総数と推定排出削減量（CO₂換算）をお答えください。

C4.3b 報告年に実施された排出削減活動の詳細を以下の表に記入します。

C4.3c 排出量削減活動への投資を促進するために御社はどのような方法を使っていますか。

C4.5 御社の製品やサービスに関して低カーボン製品に分類されるものはありますか。もしくは、御社の製品やサービスによって第三者がGHG排出を削減できますか。

C4.5で[はい]

C4.5で[いいえ]

C4.5a 低炭素製品に分類している、あるいは第三者がGHG排出を回避できるようにする御社の製品および/またはサービスの詳細を記入します。

モジュール終了

C4.1 報告年に有効な排出量目標はありますか。

- 総量目標のみ設定している場合
⇒ **[Absolute target]** を選択 ⇒ C4.1aへ
- 原単位目標のみ設定している場合
⇒ **[Intensity target]** を選択 ⇒ C4.1bへ
- 総量目標と原単位目標を両方設定している場合
⇒ **[Both absolute and intensity targets]** を選択 ⇒ C4.1a, 4.1bへ
- 削減目標を設定しない場合
⇒ **[No target]** を選択 ⇒ C4.1cへ

総量目標 (Absolute target)

「2025年までに、2010年と比べて、スコープ1+2排出量を10%削減」など、排出量総量の削減を目指す目標

原単位目標 (Intensity Target)

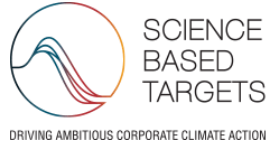
「2025年までに、2010年と比べて、生産量あたりのスコープ1+2排出量を10%削減」など、単位活動量あたりの排出量の削減を目指す目標

GHG排出削減目標のベストプラクティス



公式認定を受けたSBT(科学的根拠に基づく排出削減目標)を取得しているケース

※2021年5月15日までに提出している場合、CDP2021スコアリングに反映されます。



	全てのリーダーシップポイント獲得 (3点)	部分的リーダーシップポイント獲得
バウンダリ	<ul style="list-style-type: none">95%以上のスコープ1+2排出量をカバーする目標スコープ3が排出全体(1+2+3)の40%を超えたら、2/3(約67%)以上のスコープ3排出量をカバーする目標を設定	<ul style="list-style-type: none">95%以上のスコープ1+2排出量をカバーする目標スコープ3が排出全体(1+2+3)の40%を超えたら、2/3(約67%)以上のスコープ3排出量をカバーする目標を設定
時間軸	SBT認定を受けるために提出した日から5~15年の目標	SBT認定を受けるために提出した日から5~15年の目標
総量目標 (C4.1a)	<ul style="list-style-type: none">2°Cを十分下回る目標(直線で毎年2.5%削減) ⇒3点1.5°C目標(直線で毎年4.2%削減) ⇒3点 <p>※ スコープ3については異なる要件が適用されます。詳細はSBTイニシアチブの資料をご覧ください。</p>	<ul style="list-style-type: none">2°C目標(直線で毎年1.23%削減) ⇒2.5点 <p>※ スコープ3については異なる要件が適用されます。詳細はSBTイニシアチブの資料をご覧ください。</p> <p>※ 2度目標の場合、満点はつかず部分点(3点中、2.5点)となります。</p>
原単位目標 (C4.1b) ※部門別脱炭素化アプローチ(SDA)	<ul style="list-style-type: none">2°Cを十分下回る目標 ⇒3点1.5°C目標 ⇒3点 <p>※ スコープ3については異なる要件が適用されます。詳細はSBTイニシアチブの資料をご覧ください。</p>	<ul style="list-style-type: none">2°C目標 ⇒2.5点 <p>※ スコープ3については異なる要件が適用されます。詳細はSBTイニシアチブの資料をご覧ください。</p> <p>※ 2度目標の場合、満点はつかず部分点(3点中、2.5点)となります。</p>


- SBTの詳細は、CDP回答に向けた[SBTテクニカルノート](#) (英語) やSBTイニシアチブの[ウェブサイト](#)をご覧ください。
- 一部のセクターには、セクター固有の要件やガイダンスが用意されております。
- SBTに関する日本語のお問合せは、sbt.japan@cdp.netまでご連絡ください。

GHG排出削減目標のベストプラクティス



公式認定を受けたSBT(科学的根拠に基づく排出削減目標)を取得しないケース

※CDPがSBTに相当する削減目標を企業が持っているかを評価します。

	全てのリーダーシップポイント獲得 (3点)	部分的リーダーシップポイント獲得
バウンダリ		<ul style="list-style-type: none">95%以上のスコープ1+2排出量をカバーする目標67%以上の排出をカバーするスコープ3排出目標を1つ以上設定 (2021年より追加された要件)重大な排出源の除外がない(C6.4, C6.4a)
時間軸		中期目標(目標設定年から5~15年先の目標)と、長期目標(目標設定年から15年より先の目標)を設定 ※ 中期と長期を対象とする2つの目標が必要になります。
総量目標 (C4.1a)		<ul style="list-style-type: none">長期目標として年率2.1%以上削減 ⇒ 2点 ※ スコープ1+2がこちらの評価対象となります。
原単位目標 (C4.1b)		

- 公式認定のSBTがない場合、全ての要件を満たしていても3点中2点までしかリーダーシップポイントを取得できません。
また、原単位目標の場合はマネジメントポイントまでしかつかず、リーダーシップポイントは0点となります。
- SBTの詳細は、CDP回答に向けたSBTテクニカルノート (英語) やSBTイニシアチブのウェブサイトをご覧ください。
- 一部のセクターには、セクター固有の要件やガイダンスが用意されています。
- SBTに関する日本語のお問合せは、sbt.japan@cdp.netまでご連絡ください。



C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④対象スコープ	⑤基準年	⑥基準年排出量	⑦基準年の目標対象排出量割合
Abs1-Abs100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Company-wideBusiness divisionBusiness activitySite/facilityCountry/regionProduct-levelOther, please specify	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]

※②～⑨は回答必須です。
(Dレベル)

※⑪、⑬、⑭、⑯は情報開示ポイントの要件です。

⑧目標年	⑨基準年からの目標削減率	⑩目標年の対象排出量 (自動計算)	⑪報告年の対象排出量	⑫目標達成度(%) (自動計算)
Numerical field [enter a whole number between 2000- 2100]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]	Numerical field [0- 999,999,999,999]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Percentage field [-999 to 999]

⑬報告年の目標の状況	⑭科学的根拠に基づいた目標か (SBT)	⑮目標の野心度	⑯説明してください
Select from: <ul style="list-style-type: none">NewUnderwayAchievedExpiredRevisedReplacedRetired		Select from: <ul style="list-style-type: none">1.5°C alignedWell-below 2°C aligned2°C alignedOther, please specify <p>⑮は、⑭で[はい。...]が選択された場合のみ表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none">目標対象範囲が全社的なものではない場合、対象範囲の詳細事業年度ベースの目標または年平均目標を設定したのか詳細当初の目標が異なる形式で、この表の入力に合わせる形で変換した場合には、変換する前の形式の説明その他の広範/長期的な目標の一部である場合、その説明

C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

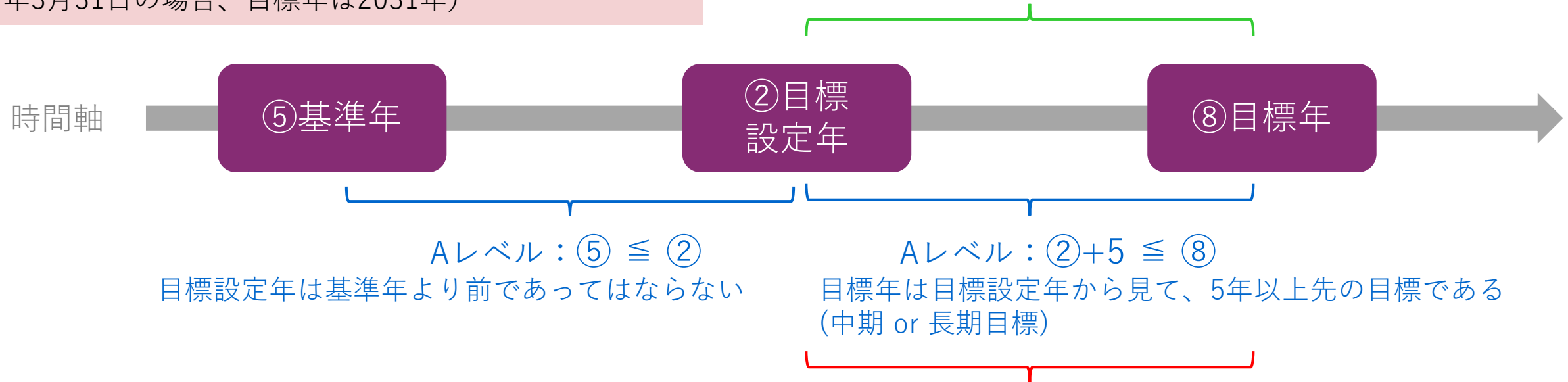
「⑤基準年」「②目標設定年」「⑧目標年」の関係

※事業年度単位で目標を設定している場合は、**事業年度末にあたる年**を入力し、⑩[説明してください]欄でその旨を詳述してください。（2030年4月1日～2031年3月31日の場合、目標年は2031年）

Mレベル(SBT認定を受けていない場合)：

$$[\textcircled{2}+5 \leq \textcircled{8}] \ \& \ [\textcircled{2}+15 \geq \textcircled{8}]$$

目標年は目標設定年から見て、5年～15年先の目標である（中期目標）



Lレベル(SBT認定を受けていない場合)： $\textcircled{2}+15 < \textcircled{8}$

目標年は目標設定年から見て、15年より先の目標である(長期目標)



C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

⑦基準年の目標対象排出量割合

目標対象のスコープ(④に回答)の基準年の全社的な合計排出量のうち、目標の対象となる排出(⑥)の割合を%でお書きください。目標が複数のスコープを対象とする場合は、その対象となる複数スコープの全社的な排出量総量に対する割合としてください。

スコープ3カテゴリーの1つ(例えば、スコープ3:出張)を選択した場合、スコープ3全体ではなく、そのカテゴリーでの排出量の割合を示してください。

例) 欧州の操業からのスコープ1を減らす目標の場合、それが基準年において企業全体のスコープ1排出の内の80%を占める場合、ここには80と書いてください。

スコープ1+2

70%以上の場合、**Mレベル**の評価の対象

95%以上の場合、**Lレベル**で加点

スコープ3

67%以上の場合、**Lレベル**で加点

C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

⑬報告年の目標の状況

報告年とはC0.2のEnd dateに記載した年
(2020年4月1日～2021年3月31日の場合、報告年は2021年)

Mレベル

- New (新規) 報告年に設定したもの。※こちらを選択する場合は、[報告年(C0.2のEnd dateの年)]=[②目標設定年]となっていることをご確認ください。
- Underway (実施中) 報告年より前に設定し、目標年が将来であり、まだ達成しておらず、今後も目標とするもの
- Achieved (達成済み) 報告年に達成した目標
- Expired (期限切れ) 報告年に目標年を達成できずに迎えたもので、報告年に期限切れとなるもの
- Revised (改訂) 報告年前に設定されたが、報告年に②～⑪番目の列のいずれかの要素に改訂が行われた(例えば、基準年排出量の再計算、あるいは目標年の変更)目標
- Replaced (入替) 以前報告した目標を、報告年に別の目標に置き換えた場合(例えば、施設の目標を全社的目標に組み入れた場合など)
- Retired (取り下げ) 目標年が将来であり、達成できていないが、もう達成しようとしていない目標。目標を取り下げた理由に関して、[説明してください]欄に詳細を記入してください。

C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

⑭科学的根拠に基づいた目標か

- SBT認定の有無をチェックします。5/15までにSBTiに提出し、公式な認定を受けた場合、CDP2021スコアリングに反映
- [はい…]の選択肢を選ぶと、⑮の欄が現れますので、そちらでSBT目標の野心度（1.5度目標～2度目標）を選択肢からお選びください。

- はい、SBTイニシアチブによって、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されている

目標がSBTiに認定されている場合のみ選択してください。

M・Lレベル

（他の選択肢でも、部分的な評価に繋がる可能性があります）

- はい、これを科学的根拠に基づいた目標と認識していますが、まだSBTイニシアチブによって科学的根拠に基づいていると承認されていない。

御社が目標を設定し、それを科学的根拠に基づいた目標であるとして自己評価を行ったが、SBTiの認定は得ていない、もしくはSBTiの評価が現在進行中であるという場合。目標がSBTiによって認定されなかった場合は、この選択肢を選択できません。現在、SBTi基準を満たすよう目標を修正中である場合は、[いいえ、しかし今後2年以内に設定する予定]を選択してください。

- いいえ、しかし報告する別の目標は科学的根拠に基づいています。

この表の別の行、またはC4.1bのいずれかで開示された別の目標(が科学的根拠に基づいている)。

- いいえ、しかし、今後2年以内に設定する予定

必須ではないが、SBTiにコミットすることを推奨

Aレベル

- いいえ、また今後2年間に設定する予定もない

科学的根拠に基づいた目標を設定しておらず、今後2年間に設定するための計画もない

C4.1a 御社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Absolute target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

⑩目標年の対象排出量（自動計算）

⑥基準年排出量

⑨基準年からの目標削減率

から自動計算

例) 基準年排出量 = 150,000 tCO₂e、目標削減率 = 2% の場合、
目標年の対象排出量 = $150,000 * (100\% - 2\%) = 147,000 \text{ tCO}_2\text{e}$

⑫目標達成度(%)（自動計算）

マイナスの値の場合、基準年より排出量が増加していることを示します。
100%より大きい値の場合、目標を超えていることを示します。

⑥基準年排出量

⑨基準年からの目標削減率

⑪報告年の対象排出量

から自動計算

例) 基準年排出量 = 100,000 tCO₂e、目標削減率 = 10%、報告年排出量 = 97,000の場合、
目標達成度 = $(1 - 97,000/100,000) * 100/10 = 30\%$

0%より大きい場合、**Aレベル**の評価の対象

目標設定年からの時間進捗率より大きい場合、**Mレベル**の評価の対象

目標設定年からの時間進捗率 = $(\text{報告年} - \text{目標設定年}) / (\text{目標年} - \text{目標設定年}) * 100 (\%)$

C4.1b 御社の排出量原単位目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Intensity target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④対象スコープ	⑤原単位指標	⑥基準年	⑦基準年原単位数値	⑧基準年の目標対象排出量割合
Int1- Int100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Company-wide Business division Business activity Site/facility Country/region Product-level Other, please specify 	Select from drop-down options below	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]

⑨目標年	⑩基準年からの目標削減率	⑪目標年の原単位数値目標（自動計算）	⑫スコープ1+2総量の予想変化率	⑬スコープ3総量の予想変化率	⑭報告年の原単位数値
Numerical field [enter a number between 2000- 2100]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]	Numerical field [0- 999,999,999,999]	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places] 目標がスコープ1及び2に該当しない場合は0と入力	Percentage field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 2 decimal places] 目標がスコープ3に該当しない場合は0と入力	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]

※②～④、⑥～⑩、⑫and/or⑬は回答必須です。（Dレベル）

⑮目標達成度(%)（自動計算）	⑯報告年の目標の状況	⑰科学的根拠に基づいた目標か	⑱目標野心度	⑲説明してください
	<ul style="list-style-type: none"> New Underway Achieved Expired Revised Replaced Retired 	below	Select from: <ul style="list-style-type: none"> 1.5°C aligned Well-below 2°C aligned 2°C aligned Other, please specify ⑱は、⑰で[はい。...]が選択された場合のみ表示されます。	Text field [maximum 2,400 characters]

※⑤、⑮～⑰、⑲は情報開示ポイントの要件です。

C4.1b 御社の排出量原単位目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

※C4.1で[Intensity target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

⑫ スコープ1+2総量の予想変化率

- 目標を達成した場合の、スコープ1+2総量の変化率（％）を記載してください。
- マイナスの値は総量が減少、プラスの値は総量が増加することを示します。
- スコープ1のみ、またはスコープ2のみを対象とした原単位目標であっても、スコープ1+2の総量の変化を推定してください。
- スコープ3を対象とした原単位目標の場合、この欄には0を記載してください。

⑬ スコープ3総量の予想変化率

- 目標を達成した場合の、スコープ3総量の変化率（％）を記載してください。
- スコープ1, 2を対象とした原単位目標の場合、この欄には0を記載してください。

C4.1a, bのスコアリングの注意点

※C4.1で[Absolute target]/[Intensity target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

総量目標のみを回答する場合（C4.1aのみを回答）

- C4.1aで複数の目標を回答している場合、最も高評価となる目標について採点します。（各レベルの評価は、同一の目標について実施します。）
- SBTの認定を受けておらずリーダーシップレベルの得点を獲得したい場合、最低限、中期目標と長期目標を示す2つの目標を回答しなければなりません。その場合、要件を満たせても部分点となり、リーダーシップレベルで満点を取ることはできません。

原単位目標のみを回答する場合（C4.1bのみを回答）

- C4.1bで複数の目標を回答している場合、最も高評価となる目標について採点します。（各レベルの評価は、同一の目標について実施します。）
- SBTの認定を受けていない場合は、リーダーシップレベルの評価を受けることができません。マネジメントレベルにおいても、総量目標と異なり、要件を満たせていっても部分点となり、マネジメントレベルで満点を取ることはできません。

総量と原単位目標の両方を回答する場合（C4.1a, bを回答）

- C4.1a、4.1bで回答したすべての目標の中で、最も高評価となる目標について採点します。（各レベルの評価は、同一の目標について実施します。）



C4.1c 排出量目標を設定しなかった理由、および今後5年間の排出量変化予測について説明します。

※C4.1で[Intensity target]/[Both absolute and intensity targets]を選択

Primary reason	Five-year forecast	Please explain
Select from: <ul style="list-style-type: none">We are planning to introduce a target in the next two yearsImportant but not an immediate business priorityJudged to be unimportant, explanation providedLack of internal resourcesInsufficient data on operationsNo instruction from managementOther, please specify	Text field [maximum 2,400 characters] <div>今後5年間の排出量の変化を定量的、または（定量的に回答できない場合）定性的に予測（A及び Mレベル）</div>	Text field [maximum 2,400 characters] <div>[今後2年以内に目標を導入する予定]を選択<ul style="list-style-type: none">目標導入までのスケジュールと計画の説明（Aレベル）目標がない理由（Mレベル）<div>[今後2年以内に目標を導入する予定]以外を選択<ul style="list-style-type: none">目標がない理由（A及び Mレベル）</div></div>

C4.1 スコアリング基準 (1/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.1	いずれかの選択肢を選択している		1	[No target]以外を選択 - 1点		1	[No target]以外を選択 - 1点		1		0	0
4.1a	以下に全て回答- 8点 [目標設定年], [目標の対象範囲], [対象スコープ], [基準年], [基準年の対象排出量], [基準年の目標対象排出量割合], [目標年], [基準年からの目標削減率] さらに、 [報告年の対象排出量] - 1点 [報告年の目標の状況] - 1点 [これは科学的根拠に基づいた目標ですか?] - 1点 [説明してください] - 1点		12	情報開示スコアが8点以上、かつ目標設定年が基準年より前ではない i) 目標年が目標設定年より5年以上後 - 2点 ii) [科学的根拠に基づいた目標ですか?] 欄で[いいえ、今後2年以内に設定する見込みはない] 以外 - 1点 iii) [目標達成度 (%)] が0より大きい、または[報告年の目標の状況]が[新規]で[目標設定年]が報告年と同じ - 2点		5	<u>[報告年の目標の状況]で[期限切れ], [入替], [取り下げ]以外を選択</u> i) SBTの承認済み - 3点 または、 [基準年の目標対象排出量割合] が70%以上、[目標年]が[目標設定年]より5~15年後、C6.4で重要な除外がない - 3点 (C6.4で重要な除外がある場合は1点) ii) i) を満たした上で、 [目標設定年]が報告年と同じ、かつ、[報告年の目標の状況]が[新規] - 1点 または、 [目標設定年]が報告年より前、かつ、[目標達成度 (%)] が[目標設定年]からの時間進捗率以上である - 2点		5	SBTルート(A) i) SBT認定済みであり、[目標対象範囲]が全社的なである。 - 2点 ii) i) を満たした上で、 1.5°Cもしくは2°Cより十分低い目標である - 1点 2°C相当の目標である - 0.5点 CDPルート(B) SBT認定の出ない場合 i) [基準年の目標対象排出量割合]が95%以上、目標対象がスコープ1と2両方、中期目標と長期目標を設定、長期目標が[基準年]から[目標年]にかけて年率2.1%以上削減 - 1.5点 ii) i) を満たした上で、 67%以上をカバーしたスコープ3目標を1つ以上持っている - 0.5点		3

※総量目標のみ／総量目標と原単位目標

C4.1 スコアリング基準 (2/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.1b ※原単位目標のみ／総量目標と原単位目標	<p>以下に全て回答- 8点 [目標設定年], [目標の対象範囲], [対象スコープ], [基準年], [基準年の原単位数値], [基準年の目標対象排出量割合], [目標年], [基準年からの目標削減率], [スコープ1+2総量の予想変化率] (対象スコープがスコープ1, 2の場合), [スコープ3総量の予想変化率] (対象スコープがスコープ3の場合)</p> <p>さらに、 [目標達成度] - 1点 [報告年の目標の状況] - 1点 [これは科学的根拠に基づいた目標ですか?] - 1点 [説明してください] - 1点</p>		12	<p>情報開示スコアが8点以上、かつ目標設定年が基準年より前ではない</p> <p>i) 目標年が目標設定年より5年以上後 - 2点 ii) [科学的根拠に基づいた目標ですか?]欄で[いいえ、今後2年以内に設定する見込みはない] 以外 - 1点 iii) [目標達成度(%)]が0より大きい、または[報告年の目標の状況]が[新規]で[目標設定年]が報告年と同じ - 2点</p>		5	<p><u>[報告年の目標の状況]で[期限切れ], [入替], [取り下げ]以外を選択</u></p> <p>i) SBTの承認済み - 3点</p> <p>または、 [基準年の目標対象排出量割合]が70%以上、[目標年]が[目標設定年]より5～15年後、C6.4で重要な除外がない - 2点 (C6.4で重要な除外がある場合は1点)</p> <p>ii) i)を満たした上で、 [目標設定年]が報告年と同じ、かつ、 [報告年の目標の状況]が[新規] - 1点</p> <p>または、 [目標設定年]が報告年より前、かつ、 [目標達成度(%)]が[目標設定年]からの時間進捗率以上である - 2点</p> <p><u>注) SBTの認証を受けていない場合、ここで獲得できる最大の得点は、5点満点中4点です。</u></p>		5	<p>SBTルート(A) i) SBT認定済みであり、[目標対象範囲]が全社的なである。 - 2点 ii) i)を満たした上で、 1.5°Cもしくは2°Cより十分低い目標である - 1点 2°C相当の目標である - 0.5点</p>		3

C4.1 スコアリング基準 (3/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.1c ※目標設定なし	各列それぞれ回答 – 1点×3		3	<p>[主な理由]欄で、[2年以内に目標設定予定]を選択し、目標導入までのスケジュールと計画を説明 – 3点</p> <p>[主な理由]欄で、[2年以内に目標設定予定]以外を選択し、[5年間の予測]と[説明してください]に説明を記述 – 2点</p>		3	<p>i) 目標を設定していない主な理由を説明 – 2点</p> <p>ii) 今後5年間の排出量の変化を定量的に予測 – 1点 または 今後5年間の排出量の変化を定性的に予測 – 0.5点</p> <p><u>注) ここで獲得できる最大の得点は、6点満点中3点です。</u></p>		6	C4.1で[目標設定なし]を選択	0	3

C4.2 報告年に有効なその他の気候関連目標を設定しましたか。



- 低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標を設定している場合
⇒ [Target(s) to increase low-carbon energy consumption or production] を選択 ⇒ C4.2aへ
RE100イニシアチブについてこちらの設問でご回答いただけます。
- メタン排出量を削減する目標を設定している場合
⇒ [Target(s) to reduce methane emissions] を選択 ⇒ C4.2bへ
- その他の気候関連目標を設定している場合
⇒ [Other climate-related target(s)] を選択 ⇒ C4.2bへ
- ネットゼロ目標を設定している場合
⇒ [Net-zero target(s)] を選択 ⇒ C4.2cへ
2021年からの新しい設問です。
- その他の気候関連目標を設定していない場合
⇒ [No other climate-related targets] を選択 ⇒ C4.3へ



C4.2a 低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to increase low-carbon energy consumption or production]を選択

※新規質問

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： エネルギー媒体	⑥目標タイプ： 活動	⑦目標タイプ： エネルギー源
Low1 – Low100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Company-wideBusiness divisionBusiness activitySite/facilityCountry/regionProduct levelOther, please specify	<ul style="list-style-type: none">AbsoluteIntensity	<ul style="list-style-type: none">ElectricityHeatSteamCoolingAll energy carriersOther, please specify	<ul style="list-style-type: none">ConsumptionProduction	<ul style="list-style-type: none">Low-carbon energy source(s)Renewable energy source(s) only

⑧単位（原単位目標の場合は分子）	⑨原単位目標の場合の分母	⑩基準年	⑪基準年の数値	⑫目標年	⑬目標年の数値	⑭報告年の数値	⑮目標達成率（自動計算）
<ul style="list-style-type: none">kWhMWhPercentage	⑨は④で[原単位(intensity)]を選んだ場合のみ表示されます。	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number between 2000- 2100]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	

⑯報告年の目標の状況	⑰排出量目標の一部かどうか	⑱包括的なイニシアチブの目標か	⑲説明してください
Select from: <ul style="list-style-type: none">NewUnderwayAchievedExpiredRevisedReplacedRetired	Text field [maximum 2,400 characters] [Emissions reduction target ID]	Select from: <ul style="list-style-type: none">RE100Science Based Targets initiativeNo, it's not part of an overarching initiativeOther, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]

New, Underway, Achieved, Revised
のいずれかであることがMレベル評価での前提となります。

RE100の目標である場合、こちらでRE100をお選びください。

※空欄があると減点となります。（Dレベル）
ここでの減点があると上位レベルでの評価がされませんので、必ず表を埋めてください。

C4.2a 低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to increase low-carbon energy consumption or production]を選択

※新規質問



回答例1:

消費⑥電力⑤のうち再生可能エネルギー源⑦によるものの割合を、2015年⑩以降、2025年⑫までに30%⑪から100%⑬にするという全社的な③目標。RE100⑱にコミットしており、C4.1aで報告したスコープ2排出削減目標 (Abs 2⑰)に関連している。

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： エネルギー媒体	⑥目標タイプ： 活動	⑦目標タイプ： エネルギー源
Low 1	2015	Company-wide	Absolute	Electricity	Consumption	Renewable energy source(s) only

⑧単位（原単位目標の 場合は分子）	⑨原単位目標の場合の 分母	⑩基準年	⑪基準年の数値	⑫目標年
Percentage	N/A	2015	30	2025

⑬目標年の数値	⑭報告年の数値	⑮目標達成率 （自動計算）
100	70	57

⑯報告年の目標の状況	⑰排出量目標の一部かど うか	⑱包括的なイニシアチブ の目標か
Underway	Abs 2	RE100

C4.2a 低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to increase low-carbon energy consumption or production]を選択

※新規質問



回答例2:

自社のデータセンターにおける（＝特定の事業部門③を対象）、低炭素エネルギー⑦による冷却⑤の床面積あたりの消費量⑥（＝原単位目標④）を、2030年⑫に500⑬kWh⑧/m²⑨とする。

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： エネルギー媒体	⑥目標タイプ： 活動	⑦目標タイプ： エネルギー源
Low 4	2019	Business division	Intensity	Cooling	Consumption	Low-carbon energy source(s)

⑧単位（原単位目標の場合は分子）	⑨原単位目標の場合の分母	⑩基準年	⑪基準年の数値	⑫目標年
kwh	square meter	2018	85	2030

⑬目標年の数値	⑭報告年の数値	⑮目標達成率 (自動計算)
500	85	0

⑯報告年の目標の状況	⑰排出量目標の一部かどうか	⑱包括的なイニシアチブの目標か
New	Int 5	No, it's not part of an overarching initiative



C4.2a 低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to increase low-carbon energy consumption or production]を選択

※新規質問

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： エネルギー媒体	⑥目標タイプ： 活動	⑦目標タイプ： エネルギー源
Low1 – Low100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Company-wideBusiness divisionBusiness activitySite/facilityCountry/regionProduct level	<ul style="list-style-type: none">AbsoluteIntensity	<ul style="list-style-type: none">ElectricityHeatSteamCoolingAll energy carriersOther, please specify	<ul style="list-style-type: none">ConsumptionProduction	<ul style="list-style-type: none">Low-carbon energy source(s)Renewable energy source(s) only

- ④について、絶対量(例えば、MWh)で評価したのか、あるいは相対的な値(%)で評価したのかではなく、目標が総量目標なのか、あるいは原単位目標なのかでご回答ください。例えば、目標が電力ミックスの内の再エネ率(%)または再エネ量(MWh)を増やすことである場合、[総量目標(Absolute)]を選択します。一方で、目標が出力単位あたり(例えば、製品のトンあたり)の消費再エネ率(%)または再エネ消費量(MWh)を増やすことである場合、[原単位目標(Intensity)]を選択します。
- ⑦について、低炭素エネルギーの場合、再エネ以外にもCCSを備えた火力及び原子力を含めることができます。天然ガス、ガスタービン複合発電、コージェネレーションは、石炭等の他の発電手段に比べてCO2排出量が少ないですが、低炭素エネルギーには該当しません。
- ⑮の達成率(%)は以下の計算式で自動的に算出されます。
$$(\text{⑭報告年時の値} - \text{⑪基準年時の値}) / (\text{⑬目標年の値} - \text{⑪基準年時の値}) * 100$$

当該目標が[新規]ではない場合、この達成率が時間の進捗率より大きい場合に高評価となります。
$$\text{時間の進捗率(\%)} = (\text{報告年} - \text{目標設定年}) / (\text{目標年} - \text{目標設定年}) * 100$$

⑮目標達成率 (自動計算)

Mレベル



C4.2b メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to reduce methane emissions]/[Other climate-related target(s)]を選択

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： カテゴリー	⑥単位（原単位目 標の場合は分子）	⑦原単位目標の 場合の分母
Oth1 – Oth100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Company-wideBusiness divisionBusiness activitySite/facilityCountry/regionProduct levelOther, please specify	<ul style="list-style-type: none">AbsoluteIntensity	<ul style="list-style-type: none">Energy productivityEnergy consumption or efficiencyRenewable fuel productionRenewable fuel consumptionWaste management	options below	options below

⑧基準年	⑨基準年の数値	⑩目標年	⑪目標年の数値	⑫報告年の数値	⑬目標達成率 （自動計算）
Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number between 2000- 2100]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Percentage field [-999 to 999]

⑭報告年の目標の状況	⑮排出量目標の一部かどうか	⑯包括的なイニシアチブの目標か	⑰説明してください
Select from: <ul style="list-style-type: none">NewUnderwayAchievedExpiredRevisedReplacedRetired	Text field [maximum 2,400 characters [Emissions reduction target ID]	Select from: <ul style="list-style-type: none">EP100EV100Below50 – sustainable fuelsScience Based Targets initiativeReduce short-lived climate pollutantsRemove deforestationLow-Carbon Technology Partnerships initiativeNo, it's not part of an overarching initiativeOther, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]

※空欄があると減点と
なります。
（Dレベル、Aレベル）



C4.2b メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to reduce methane emissions]/[Other climate-related target(s)]を選択

①目標ID	②目標設定年	③目標対象範囲	④目標タイプ： 総量/原単位	⑤目標タイプ： カテゴリ	⑥単位（原単位目 標の場合は分子）	⑦原単位目標の 場合の分母
Oth1 – Oth100	Numerical field [enter a number between 1900- 2020]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Company-wideBusiness divisionBusiness activitySite/facilityCountry/regionProduct levelOther, please specify	<ul style="list-style-type: none">AbsoluteIntensity	<ul style="list-style-type: none">Energy productivityEnergy consumption or efficiencyRenewable fuel productionRenewable fuel consumptionWaste management	options below	options below
⑧基準年	<div>⑦は原単位目標の場合のみご回答いただきますが、⑥については原単位目標に加え、総量目標の場合にも回答が必要となります。</div> <div>⑬の達成率(%)は以下の計算式で自動的に算出されます。 (⑫報告年時の値 - ⑨基準年時の値) / (⑪目標年の値 - ⑨基準年時の値) * 100</div> <div>安定化目標（減らしていく、もしくは増やしていくとった目標ではなく一定レベルの維持を目指す目標）の場合は、毎年リセットされるた目標として下記のようにご回答ください。</div> <div>⑧基準年：報告年と同じ年</div> <div>⑨基準年の値：0（毎年リセットされる目標であるという考え方に基づき）</div> <div>⑩目標年：報告年と同じ年</div>					
⑭報告年	<div>Select from:</div> <div><ul style="list-style-type: none">NewUnderwayAchievedExpiredRevisedReplacedRetired</div>					
			<div>Remove deforestation</div> <div>Low-Carbon Technology Partnerships initiative</div> <div>No, it's not part of an overarching initiative</div> <div>Other, please specify</div>			

C4.2b メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細を記入します。

※C4.2で[Target(s) to reduce methane emissions]/[Other climate-related target(s)]を選択



⑤目標タイプ：カテゴリー

- エネルギー生産性
- エネルギー消費または効率
- 再生可能燃料生産
- 再生可能燃料消費
- 廃棄物管理
- 資源消費または効率
- 低炭素車
- 低炭素ビルディング
- 土地利用変更
- メタン削減目標
- 化石燃料削減目標
- サプライヤーとのエンゲージメント
- 顧客とのエンゲージメント
- 研究開発投資
- グリーンファイナンス
- その他、具体的にお答えください

C4.2c ネットゼロ目標を具体的にお答えください。

※C4.2で[Net-zero target(s)]を選択

①目標ID	②目標対象範囲	③このネットゼロ目標に関連付けられた絶対/原単位排出量目標
Select from: NZ1- NZ100	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Company-wide Business division Business activity Site/facility Country/region Product-level Other, please specify 	Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> Abs1-Abs100 Int1-Int100 Not applicable
④ネットゼロを達成する目標年	⑤これは科学的根拠に基づいた目標ですか？	⑥説明してください。
Numerical field [enter a number between 2000- 2100]	Select from drop-down options below	Text field [maximum 2,400 characters]

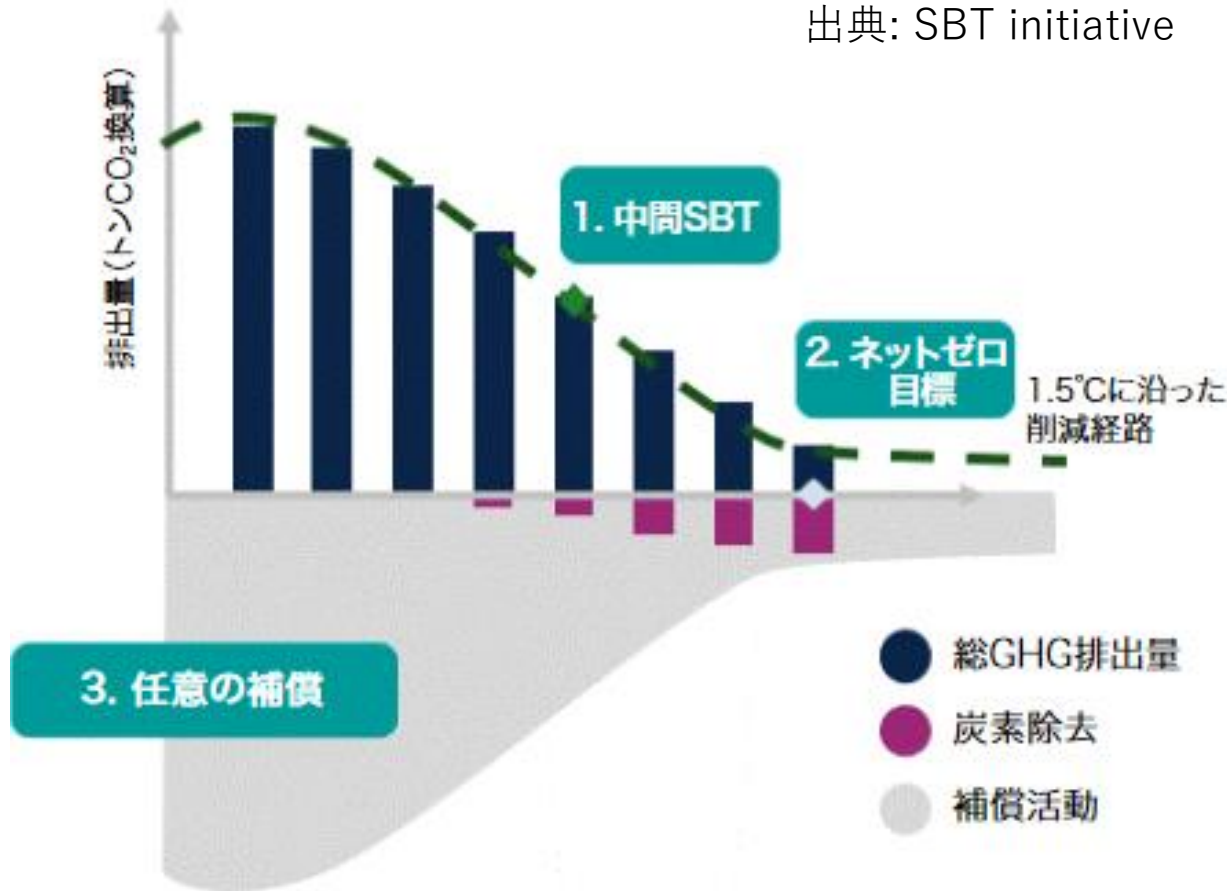
- こちらは**2021**年より新たに追加された設問となり、**D**及び**A**レベルでの評価となります。空欄があると減点となりますので、空欄がないようにご回答ください。
- ②については、全社的な目標となっていることがベストプラクティスとされております。
- ④については**2050**年かそれ以前とすることがベストプラクティスとされております。
- ⑤について、現在**SBTi**によるネットゼロ目標はございませんが、**2021**年中に要件が確定する予定です。**SBTi**の要件に沿った目標設定を今後ぜひご検討ください。詳細はSBTiのウェブサイトをご覧ください。[\(リンク\)](#)
- ⑥については、下記のこと等に触れてながら自社のネットゼロ目標についてご説明いただければと思います。「目標が全社的なものでない場合、対象となる範囲（地域や施設 等）について」、「補償(**compensate**)または中和(**neutralize**)する予定の排出量の規模や活動について」

ネットゼロ目標



SBTイニシアチブにおけるネットゼロの考え方

出典: SBT initiative



現在SBTiが科学的根拠に基づいたネットゼロ目標を開発しており、2021年11月に目標設定の要件及びガイダンスを発表する予定です。詳細についてはSBTiのウェブサイトをご覧ください。[\(リンク\)](#)

ネットゼロ目標：以下の2つの要素により構成される遅くとも2050年までの目標

- 1.5°C経路に沿ったバリューチェーン上のGHG排出削減
- 回避することができないGHG排出量(残留排出量)と同等量の炭素を大気中から永続的に除去(**中和**)
- (推奨事項) カーボンクレジットの購入やバリューチェーン外での排出削減の取組といった活動(**補償**)を実施することがネットゼロへの移行期間において推奨されている

中和：回避することができない排出量(残留排出量)と同等量の炭素を除去すること。効果的な中和とするためには、大気中から炭素を除去し、それを長期間にわたり留める必要がある。

補償：バリューチェーン内の回避ができない排出量を補うために、バリューチェーン外で行う排出低減活動。企業が最終的に目指すべきネットゼロ目標は排出量と排出除去量をバランスを取ることであるが、ネットゼロへの移行期間では補償を行い社会全体の脱炭素化を促進することが期待される。

C4.2 スコアリング基準

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.2	いずれかの選択肢を選択している		1		0	0		0	0		0	0
4.2a ※低炭素エネルギー目標	開示した行の数と、記入したセルの数に比例して、得点が付与		6	開示してすべて記入した行の数に比例して、得点が付与		3	<u>認識スコアが満点</u> [目標設定年]が報告年と同じ、かつ、[報告年の目標の状況]が[新規] – 1点 または、 [目標設定年]が報告年より前、かつ、[目標達成度(%)]が[目標設定年]からの時間進捗率以上である – 1点		1		0	0



C4.2 スコアリング基準

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.2b ※メタ ン削減 目標/ その他 目標	開示した行の数と、 記入したセルの数に 比例して、得点が付 与		6	開示してすべて記入 した行の数に比例し て、得点が付与		1		0	0		0	0
4.2c ※ネッ トゼロ 目標	開示した行の数と、 記入したセルの数に 比例して、得点が付 与		1	開示してすべて記入 した行の数に比例し て、得点が付与		1		0	0		0	0

C4.3 報告年内に有効であった排出量削減活動がありましたか?これには、計画段階及び実行段階のものを含みます。

- 排出削減活動を実施している（計画段階も含む）
⇒ **[Yes]** を選択 ⇒ C4.3a, b, cへ
- 排出削減活動を実施していない
⇒ **[No]** を選択 ⇒ C4.3dへ

Aレベル
Mレベル

想定される排出削減活動としては以下のようなものが考えられます。

建物のエネルギー効率化、生産プロセスのエネルギー効率化、廃棄物削減・原材料の循環、漏洩排出の削減、低炭素エネルギーの活用、エネルギーではなく産業プロセスからの排出削減、企業方針や行動変化（バリューチェーンとのエンゲージメントや調達方針の変更等）、輸送/移動（出勤や車両関連）

数多くの排出削減活動をしている場合、後続の設問（C4.3a/C4.3b）に回答する上で、全ての活動について詳細にご回答いただく必要がございません。多くの取組をされている場合は、主要なものを優先して取り上げていただく、また大きな括りでご回答いただく形で問題ありません。

C4.3a 実施段階別の削減活動の総数と推定排出削減量 (CO₂換算) をお答えください。

※C4.3で[Yes] を選択

Stage of development	Number of Initiatives	Total estimated annual CO ₂ e savings in metric tons CO ₂ e (only for rows marked *)
Under investigation	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]
To be implemented*		
Implementation commenced*		
Implemented*		
Not to be implemented		

Aレベル

Aレベル

Mレベル：Implementation commenced/Implementedどちらかの行で0でない数値を回答

Lレベル：削減活動数を1以上、排出量を0より大きい値を回答

ないものについては0を記入してください。（空欄を残さない）

C4.3a 実施段階別の削減活動の総数と推定排出削減量 (CO₂換算) をお答えください。



※C4.3で[Yes]を選択

実施段階

- | | |
|------------------------------------|---|
| • Under investigation (調査中) | 排出削減をもたらすと思われるプロジェクトの提案があり、評価されている最中で、報告年においてまだ企業内で承認を受けていないもの |
| • To be implemented (実施予定) | 企業の中で承認を受けた排出削減プロジェクトであるが、報告年においてまだ開始されていないもの。 |
| • Implementation commenced (実施開始) | <u>報告年内に開始</u> したが、報告年内に排出削減を実現できていないもの。 |
| • Implemented (実施中) | <u>報告年内にCO₂削減が始まった</u> プロジェクト。例えば、完全に操業を開始し、CO ₂ 削減が始まったもの。 |
| • Not to be implemented (実施しないと決定) | 排出削減の可能性のあるプロジェクト案であり、評価を実施したが、 <u>報告年内に実施しないことを決定</u> したもの。 |

※報告年に、各段階に入ったものを報告してください。

C4.3b 報告年に実施された排出削減活動の詳細を以下の表に記入します。

※C4.3で[Yes]を選択



※空欄があると減点となります。(Dレベル)

C4.3aの”Implemented”に回答したものについて回答してください

①カテゴリー	②種類	③年間削減量	④スコープ	⑤任意／必須	⑥年間経費削減額	⑦必要投資額	⑧投資回収期間	⑨推定実施期間	Comment
Select from: <ul style="list-style-type: none"> Energy efficiency in buildings Energy efficiency in production processes Waste reduction and material circularity Fugitive emissions reductions Low-carbon energy consumption Low-carbon energy generation Non-energy industrial process emissions reductions Company policy or behavioral change Transportation Other, please specify 	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> Scope 1 Scope 2 (location-based) Scope 2 (market-based) Scope 3 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Voluntary Mandatory 	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using no decimal places, and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using no decimal places, and no commas]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> <1 year 1-3 years 4-10 years 11-15 years 16-20 years 21-25 years >25 years No payback 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> <1 year 1-2 years 3-5 years 6-10 years 11-15 years 16-20 years 21-30 years >30 years Ongoing 	Text field [maximum 1,500 characters]

[Add Row]

③年間削減量の合計値がC4.3aのImplementedに回答した排出量の値と一致（±5%誤差）（Aレベル）

他の設問とのクロスチェック

C4.1a/b目標としてカバーされているスコープ(スコープ1/スコープ2の少なくとも一方)が活動の対象となっている（Mレベル）

No paybackは、⑥年間経費削減額または⑦必要投資額が0の場合のみ選択可能

C4.3c 排出量削減活動への投資を促進するために御社はどのような方法を使っていますか。

※C4.3で[Yes] を選択

Method	Comment
<p>Select from:</p> <ul style="list-style-type: none"> Compliance with regulatory requirements/standards Dedicated budget for energy efficiency Dedicated budget for low-carbon product R&D Dedicated budget for other emissions reduction activities Employee engagement Financial optimization calculations Internal price on carbon Internal incentives/recognition programs Internal finance mechanisms Lower return on investment (ROI) specification Marginal abatement cost curve Partnering with governments on technology development Other 	<p>Text field [maximum 2,400 characters]</p>

C4.3d 報告年の間に排出量削減活動がなかった理由はなんですか。

※C4.3で[No] を選択



報告年以降の将来に排出量削減活動を実施する計画がある場合：

- その計画についての実施スケジュールの説明

報告年以降の将来に排出量削減活動を実施する計画がない場合：

- 削減活動がないことに関する **自社固有の説明**

(Mレベル)

C4.3 スコアリング基準 (1/2)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.3	いずれかの選択肢を選択している		1	[Yes]を選択 – 1点		1	[Yes]を選択 – 1点		1		0	0
4.3a ※4.3 でYes	削減活動数の列を全て回答 – 1点 排出量で*の付いている項目を全て回答 – 1点		2	削減活動数の列を全て回答し、排出量で*の付いている項目全てを回答し、少なくとも一つに数値を回答 – 2点		2	<u>認識スコアが満点</u> 削減活動数と排出量の両方ともに0でない値を、[実施開始]欄で回答 – 1点 [実施中]欄で回答 – 2点		2	<u>マネジメントスコアが2点</u> [実施中]欄で、1以上の削減活動数と0より大きい排出量の値を回答し、C7.9aでリーダーシップを1点以上獲得 – 1点		1
4.3b ※4.3 でYes	開示した行の数に比例して、回答したセル(ただし[コメント]欄を除く)に対して得点を付与		9	<u>情報開示スコアが6点以上</u> [年間削減量]欄で数値を記入し、すべて回答した行([年間経費節減額]、[投資額]、[投資回収期間]欄を除く)の数に比例して最大3点付与 [年間削減量]の合計が、C4.3aの実施中欄で回答した[排出削減量]との差が5%以内- 3点		6	<u>認識スコアが満点</u> i)[経費節減額]、[必要投資額]、[投資回収期間]ですべての回答行に回答 – 1点 ii)目標が適用されるスコープ(スコープ1と2のみ)のどちらかについて、削減活動を回答- 1点		2		0	0

C4.3 スコアリング基準 (2/2)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.3c ※4.3 でYes	[方法]欄でいずれかの 選択肢を選択している		1		0	0		0	0		0	0
4.3d ※4.3 でNo	回答を記述		1		0	0	<p>A)報告年以降の将来に排出量削減活動を実施する計画がある場合、その計画についての実施スケジュールの説明 - 2点</p> <p>または、</p> <p>B)報告年以降の将来に排出量削減活動を実施する計画がない場合、削減活動がないことに関する自社固有の説明 - 2点</p> <p><u>注) ここで獲得できる最大の得点は、5点満点中2点です。</u></p>		5	C4.3で[いいえ]を選択	0	1

C4.5 御社の製品やサービスに関して低カーボン製品に分類されるものはありますか。もしくは、御社の製品やサービスによって第三者がGHG排出を削減できますか。

- 低カーボン製品がある／第三者の排出削減に寄与する自社製品やサービスがある
⇒ **[Yes]** を選択 ⇒ C4.5aへ
- 低カーボン製品がない／第三者の排出削減に寄与する自社製品やサービスがない
⇒ **[No]** を選択

C4.5a 低炭素製品に分類している、あるいは第三者がGHG排出を回避できるようにする御社の製品および/またはサービスの詳細を記入します。

※C4.5で[Yes]を選択



①集約レベル	②製品/製品群の内容	③低炭素製品ですか、削減貢献ですか？	④製品を低炭素と分類したり、削減貢献量計算の分類方法、プロジェクト、方法論など	⑤報告年の低炭素製品からの売上の比率	Comment
Select from: <ul style="list-style-type: none">ProductGroup of productsCompany-wide	Text field [maximum 2,400 characters]	Select from: <ul style="list-style-type: none">Low-carbon productAvoided emissionsLow-carbon product and avoided emissions	<div>Low-carbon product</div> <div>(LCI) Registry Taxonomy</div> <ul style="list-style-type: none">Climate Bonds TaxonomyThe EU Taxonomy for environmentally sustainable activities	Numerical field [enter a number from 0-100 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Text field [maximum 2,400 characters]

[Add Row]

※空欄があると減点となります。(Dレベル)



C4.5 スコアリング基準

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
4.5	いずれかの選択肢 を選択している		1		0	0		0	0		0	0
4.5a	開示した行の数 と、記入したセル の数に比例し て得点が付与		5		0	0		0	0		0	0
※4.5 でYes												

C4 セクター別質問に関する注意

対象セクター	質問	質問内容・スコアリング
EU	C4.1a, b	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の採点基準が設定されています。
	C4.6	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
CO, OG	C4.2c, 4.6, 4.7, 4.7a, b, 4.8	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
AC, FB, PF	C4.4, 4.4a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
FS	C4.5a	<ul style="list-style-type: none"> 質問内にセクター固有の質問や選択肢が設定されています。
CE, ST	C4.9	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です。

詳細は、回答ガイダンスやスコアリング基準セクター別質問に記載のセクター別質問の項目をご覧ください。



CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan (日本語サイト)



一般的なお問合せ : japan@cdp.net

サプライチェーンに関するお問合せ : supplychain.japan@cdp.net

レポーターサービスに関するお問合せ : reporterservices.japan@cdp.net